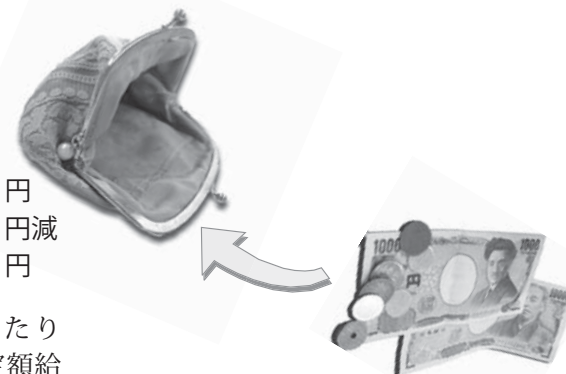


わがまちの家計簿

市議会9月定例会で、伊豆の国市の平成22年度決算が承認されました。決算とは、皆さんの税金や国・県からの補助金などが市にどのくらい入り、どのように使われたかという『市の家計簿』のことです。昨年度1年間の、市の家計のやりくりをお知らせします。

問合せ 財務課
☎ 055-948-1414



市民一人あたりの市税負担

市税負担の内訳を市民一人あたりに換算すると…

固定資産税	6万9,559円
市民税	5万4,303円
市たばこ税	6,642円
入湯税	2,038円
軽自動車税	1,857円
計	13万4,399円

歳入

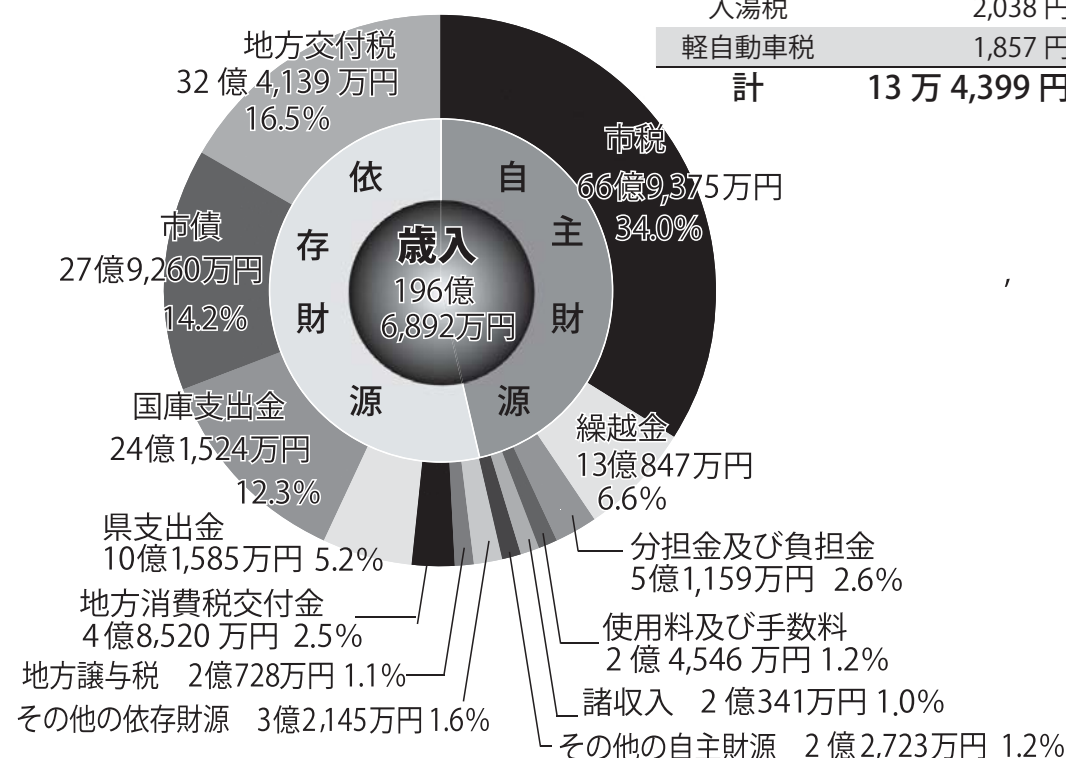
1年間にいったお金

市民一人あたり
平成21年度 40万5,453円
↓ 10,534円減
平成22年度 39万4,919円

平成22年度は前年度に比べ、市民一人あたり10,534円の減額となりました。前年度には定額給付金の給付に対する国の補助金があったことや、平成22年度は基金からの繰入を減らしたことが、歳入減の主な要因となっています。

対象人口（住民基本台帳）
平成22年度末 49,805人
平成21年度末 50,130人

*一般会計とは、地方公共団体の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費を網羅しています。



資金不足比較（平成22年度決算）

公営企業会計の名称	伊豆の国市の資金不足比率	経営健全化基準
上水道事業会計	—※	20.0%
簡易水道等事業特別会計	—※	20.0%
下水道事業特別会計	—※	20.0%

※赤字額や資金不足額がなく、比率が算出されない場合は『—』で記載しています。

健全化判断比率（平成22年度決算）

判断比率項目	伊豆の国市判断比率（前年度判断比率）	早期健全化基準
実質赤字比率	—※（—）	13.10%
連結実質赤字比率	—※（—）	18.10%
実質公債費比率	11.1%（12.7%）	25.0%
将来負担比率	68.3%（77.1%）	350.0%

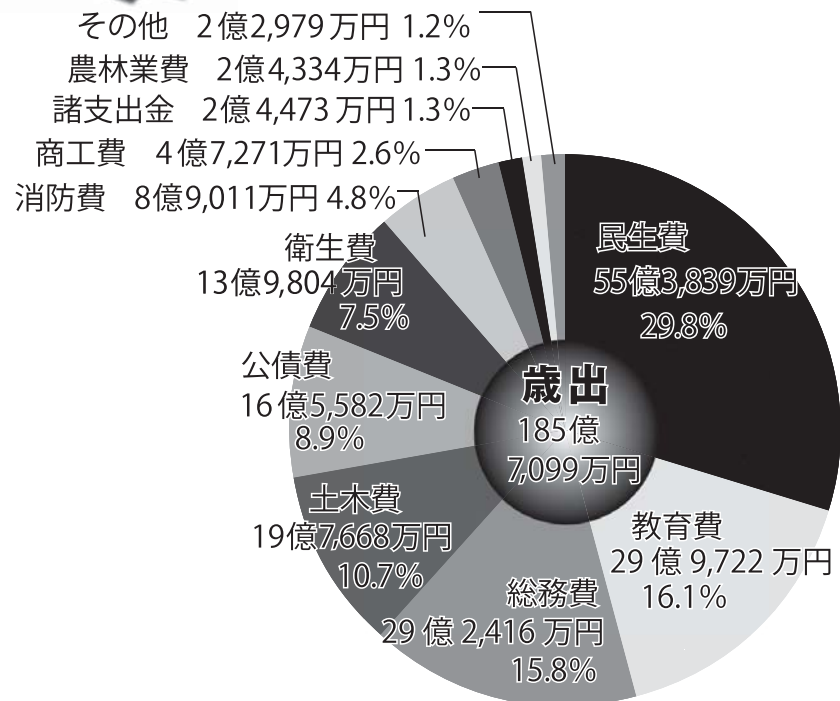
伊豆の国市の財政健全化判断比率等を公表します
伊豆の国市の健全化判断比率や資金不足比率において、基準を超える数値はありませんでした。

歳出

1年間に使ったお金

市民一人あたり
平成21年度 37万9,352円
↓ 6,478円減
平成22年度 37万2,874円

平成22年度は前年度に比べ、市民一人あたり6,478円の減額となりました。幼稚園建設事業費の増や、子ども手当の給付など、増額の要因もありましたが、前年度は定額給付金の給付があったことや、中学校建設事業費の減が、歳出減の主な要因となっています。



市民一人あたりの行政経費

歳出の内訳を市民一人あたりに換算すると…

民生費	11万1,201円
教育費	6万179円
総務費	5万8,712円
土木費	3万9,688円
公債費	3万3,246円
衛生費	2万8,070円
消防費ほか	4万1,778円
計	37万2,874円

財政健全化法がわかる
用語解説



実質赤字比率

一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。

連結実質赤字比率

全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体の運営の深刻度を示します。

実質公債費比率

借金の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。

将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。

早期健全化基準

健全化判断比率のうちひとつでも早期健全化基準以上になった場合は、財政健全化計画を定めなければなりません。

特別会計

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険	58億6,319万円	56億9,169万円
後期高齢者医療	4億143万円	4億23万円
老人保健	150万円	107万円
介護保険	31億3,873万円	30億6,207万円
楠木及び天野揚水場管理	1,213万円	1,001万円
簡易水道等事業	5,415万円	4,885万円
下水道事業	14億2,081万円	13億6,022万円

企業会計

企業会計	収入	支出
上水道事業	収益的 6億3,132万円 資本的 1億886万円	5億2,572万円 4億18万円

*特別会計とは、国民健康保険など特定の事業の歳入歳出を処理するために設置される会計です。

*企業会計とは、地方公営企業法が適用されている公営企業の会計です。

市民一人あたり預金残高

【基金現在高】

平成21年度 6万6,276円
【33億2,241万円】
↓ 19,044円増
平成22年度 8万5,320円
【42億4,937万円】

市民一人あたり借入金残高

【市債現在高】

平成21年度 47万2,860円
【237億448万円】
↓ 22,013円増
平成22年度 49万4,873円
【246億4,713万円】